

令和8年度学校運営方針

【スクールミッション】

世のため人のために力を尽くし、未来を創り出す、真のグローバルリーダーを育成する

【基本方針】

本校教育の根幹を成す「世のため、人のため」の精神のもと、本校独自の館風「質朴剛健、不羈独立、自由闊達」を持つ修猷文化で生徒を温かく育みつつ、社会の変化や生徒の実態に機動的に対応する教育体制を確立し、生徒一人一人が未来社会を切り拓くために必要な資質・能力の育成を図る。

【長期目標】

1 「全人教育」を中心に据えた教育活動の実践

- (1) 後世に文化を継承していく使命と責任を自覚し、知性と感性が調和した人間力豊かで実践的行動力を持つ生徒を育成する。
- (2) 内面的自覚を促し、節度ある生活の中で礼儀と倫理観を育てるとともに、正義感を持って主体的に行動し、自らの責任を果たす生徒を育成する。
- (3) 日本の公教育の強みを生かした教育活動を推進し、福岡県・日本を代表する高等学校としての在り方を生徒、教職員ともに追究する。

2 次代の国際社会や日本を担う人材、グローバルリーダーの育成

- (1) 社会的な視座に立つ教育活動を展開することにより、世界の現実を直視し、自己の使命を果たそうとする高い志と国際的素養を持った生徒を育成する。
- (2) 生徒の可能性を伸ばし、主体的に進路を選択できる能力・態度を育むことで、10年後・20年後の自己実現に結び付けられるよう支援する。

3 教育における先進性と地域における教育の役割を見据えた改革の推進

- (1) 知識と技能の習得、思考力、判断力、表現力の深化、学びに向かう力と人間性の伸長を促すとともに、求められる資質・能力を社会と共有し連携する「社会に開かれた教育課程」を実践する。
- (2) 地域の小・中学校、学習塾等と連携し、特に小学校及び小学生の保護者向けの広報活動を充実させながら、地域の動向を踏まえた新たな教育実践を創造する。

【年度重点目標と具体的目標】

1 たくましい骨太の生徒育成（「修猷を誇るな、修猷が誇る人となれ」）

- (1) 修猷アイデンティティ（自治的・主体的行動、文武両道、豊かな知性、知の統合、豊かな人間性の涵養）と実践的行動力（遅しさを、創造性、協働性、リーダーシップ・フォロワーシップ、自浄作用）を意識させ、それを育成する多様な場や仕掛けを設定する。
- (2) 「知性の刺激、失敗を恐れない学び、語りの文化」等、人と人との関わりの中で学ぶ修猷文化を生かし、生徒の未来を切り拓く多様な資質・能力を伸ばすために、挑戦、自他の個性の理解と尊重、命の大切さ、自尊感情・人権感覚、誇りと自信を重んじる生徒の育成を図る。

2 組織機能の活性化

- (1) 校務分掌や学年、教科におけるコミュニケーションを一層充実させ、組織マネジメントの活性化を図り、多様化・複雑化する課題に対して組織的かつ機動的に対応し、適切に解決を図る。また、国や県が推進する教育DXの推進に適切に対応し、業務の効率化、働き方改革を推進する。
- (2) 学習指導要領改訂に対応して変更した教育課程、学習評価、時制等の検証・改善を行うとともに、前期の区切り「大運動会」・学年の総仕上げとなる後期の「大文化祭」の二大学校行事を軸に、学校暦の更なる充実を図る。また、本校教育活動について、積極的な情報発信を推進する。

3 教師としての使命を果たす

- (1) 本校が目指す生徒を育成するために、教師一人一人が学びの支援者・伴走者として、学校内・外の学びを活かしつつ、生徒の志の育成、学力の向上、人間性の涵養等に努める。
- (2) 自ら進んで研究と修養に努め、教養と教科・教職の専門性を高め、指導力の向上を図る。特に、深い学びや探究的な学び、ICTを活用した学び等を通じて上質の授業を展開し生徒の進路保障に努める。